

2020年度 委員会方針・活動

委員会名称	会員拡大委員会																					
委員長	荒木麻友	副委員長	宮ノ下 淳																			
担当委員	(活性化担当)久留知晃 牛留康隆 川野耕矢 川畑博海 田中純貴 小正芳嗣 益山卓也																					
	(担当副会長) 梶 正治																					
基本方針	<p>1.委員長方針</p> <p>・2020年度藤安会長方針「日創研経営研究会を最大限活用しよう」のテーマに基づき、会員拡大を純増3名とし、また、退会者防止の為に具体策を起案、実行、検証、「会員拡大と定着の仕組みづくり」を一年かけて実行します。</p> <p>・5月特別講演会では広報委員会と協力し、会員拡大に繋がります。</p> <p>・新入会員が鹿児島経営研究会の環境に慣れ個性を発揮するため、親しみ易い雰囲気づくり声掛けを率先して行います。</p> <p>・委員会活動の実践を通して、会員拡大と定着化を学び、自社の採用や定着化にもつながるよう、委員会としての能力をアップします。</p>																					
	<p>2委員会目標</p> <p>1)楽しく前向きな委員会活動を毎月行います。仲間の考え学び、人間力をアップさせよう。</p> <p>①新規会員3名(純増3名)</p> <p>②退会者0名を目指し、休みがちな会員さんについてフォローの取りまとめをします。</p> <p>③委員会メンバーの例会出席率80%を目指します。</p> <p>④特別講演会を成功に導き、会員拡大委員会の役割を主体的に行います。</p> <p>⑤新入会員に鹿児島経営研究会をより深く理解してもらい、定着率を上げます。</p>																					
活動計画	<p>3.活動計画</p> <p>1月初旬、メンバーaddress宛て今年度(2月以降)の活動予定表を送付、毎月定期的に委員会を開催。</p> <p>①昨年度からの引継ぎによる会員拡大リストの作成・管理と、会員間フォロー体制の構築を行います。より魅力ある鹿児島経営研究会づくり、退会者防止、新規入会者へのアプローチ方法について意見交換、実行を通して会員間の係わりを深めて参ります。</p> <p>②事務局と連携し、新入会員オリエンテーションを入会の都度、翌例会の日程に合わせて行います。</p> <p>③特別講演会にてオブザーバーリストを作成、会員拡大に繋げる為の実践を行います。</p> <p>④各委員長へ、毎月オブザーブ参加者毎月1名以上の依頼と進捗管理をします。</p> <p>⑤オブザーブ参加者への次回例会案内と、進捗管理をします。</p>																					
	<p>活動予算</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">活動月</th> <th style="width: 30%;">科目</th> <th style="width: 20%;">金額</th> <th style="width: 40%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間</td> <td>会員拡大活動費</td> <td style="text-align: right;">50,000円</td> <td>会議費、通信交通費、印刷費等</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">合計</td> <td style="text-align: right;">¥50,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			活動月	科目	金額	摘要	年間	会員拡大活動費	50,000円	会議費、通信交通費、印刷費等										合計	¥50,000
活動月	科目	金額	摘要																			
年間	会員拡大活動費	50,000円	会議費、通信交通費、印刷費等																			
	合計	¥50,000																				